

楽々ウェブクライアント/SMSYS Ver 1.03新機能の紹介

1. テーブルに配置したエディットコントロールの右寄せ機能

テーブルに配置した数値項目等のエディットコントロールを右寄せ指定できるようになりました。但し、ここでいう右寄せ指定可能なエディットコントロールとは、「テーブルに配置した編集状態にないエディット項目」です。また、エディットコントロールの一覧を確認し、一括で右寄せ指定する機能を追加しています。

①エディットコントロールの属性設定ダイアログ

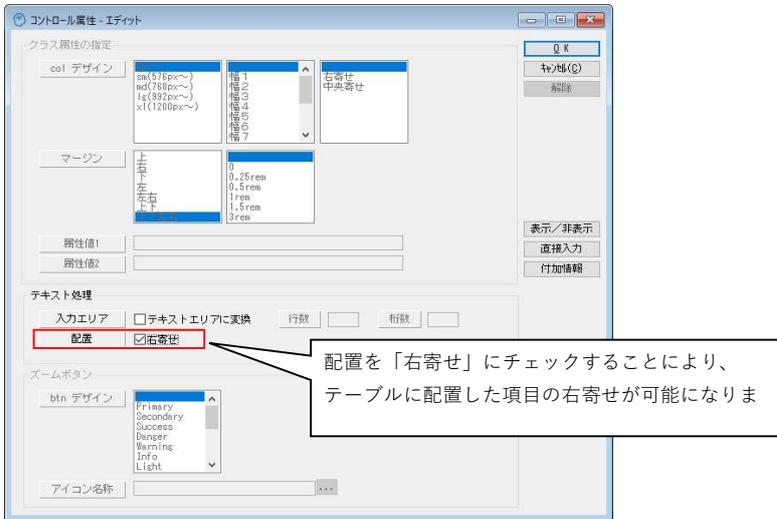


図1 改良されたエディットコントロールのコントロール属性設定画面

②フォーム表示プログラムに「数値項目右寄せ」ボタンを追加

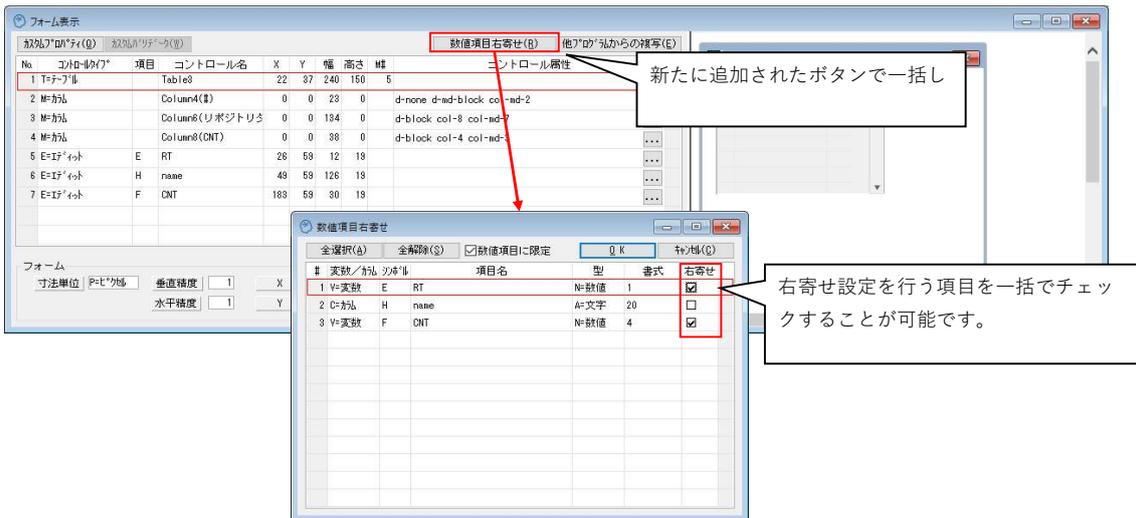


図2 追加された「数値項目右寄せ」ボタンとその設定画面

③実行結果

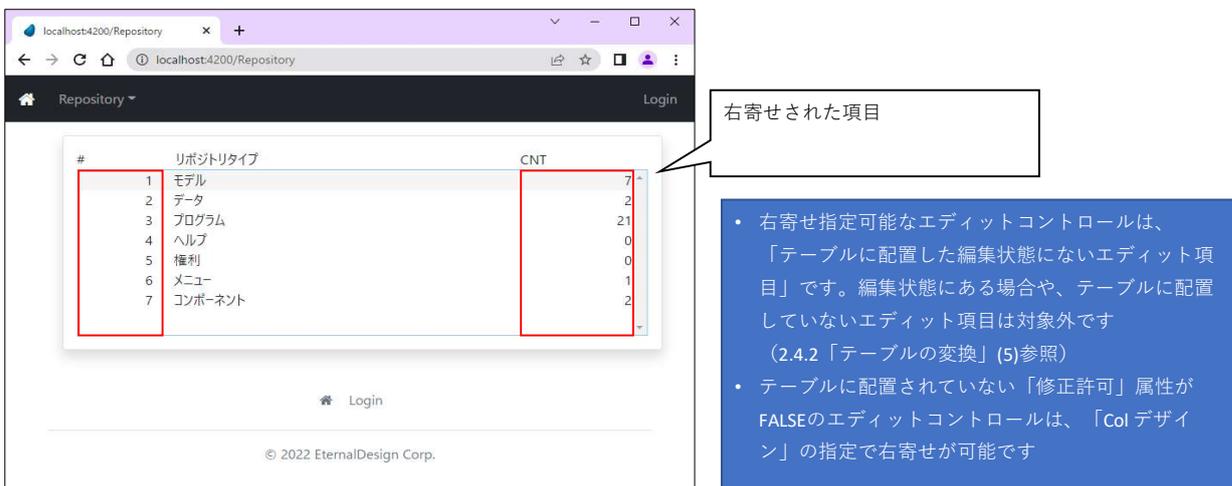


図3 右寄せ指定したときの実行画面

④ソースを確認

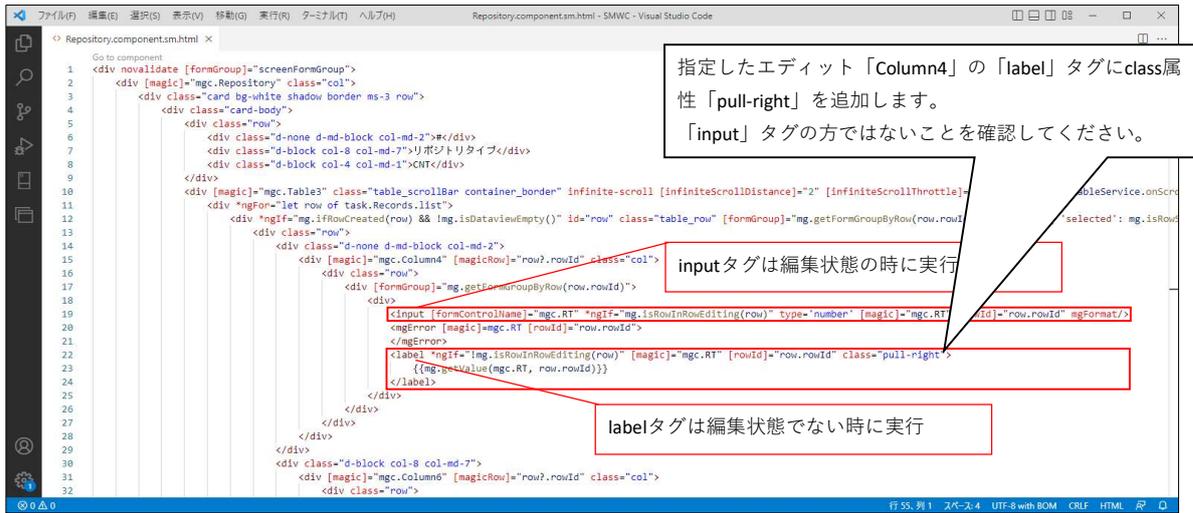


図4 右寄せ指定を行ったときのHTML

2. テーブルカラムのコントロール名表示にタイトルを一緒に表示するように修正(「フォーム表示」画面)

「フォーム表示」画面において、カラムコントロールのコントロール名の表示は、列が多いテーブルの場合に判別が難しかったので、表示する情報を変更しました。

従来 カラムコントロールのコントロール名を表示
 新仕様 「コントロール名(カラムテキスト)」の書式で両者を表示

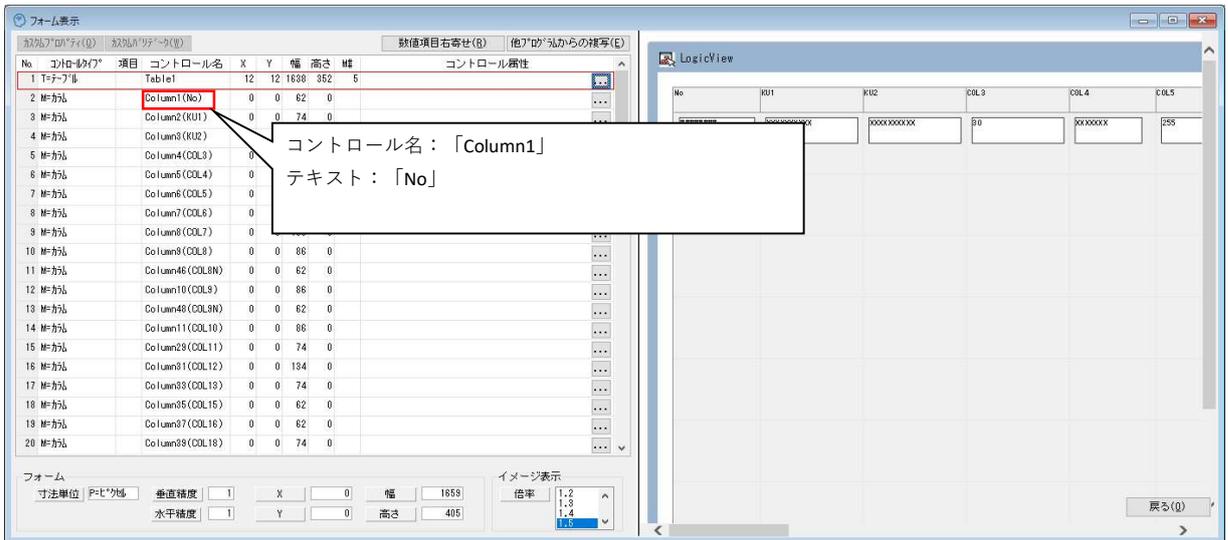


図5 フォーム表示画面におけるカラムコントロールの「コントロール名」表示

3. グループ、サブフォーム、タブ、テーブルに対する付加情報入力

グループ、サブフォーム、タブ、テーブルに対しても付加情報を入力できるようにしました。但し、これらのコントロールの場合は「B=前置き」は選択可ですが、「A=後置き」は選択不能としました。

①追加された「付加情報」ボタン

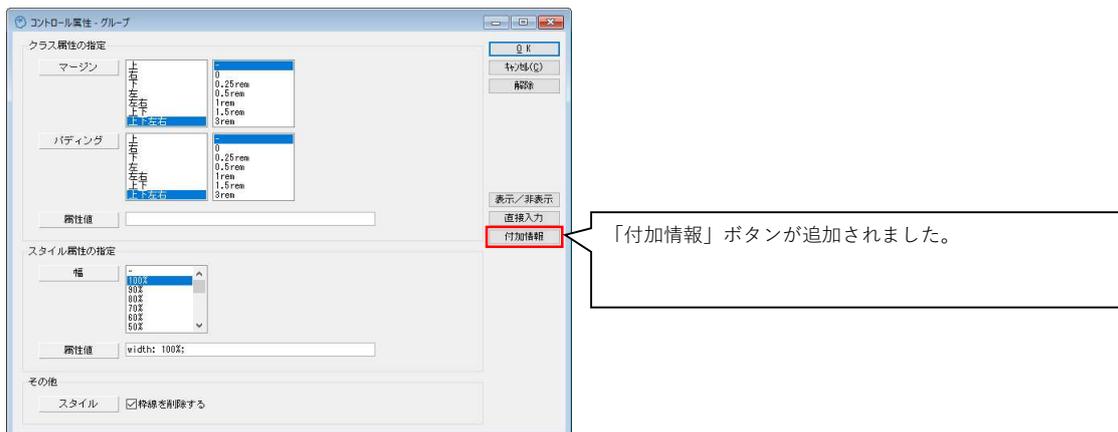


図6 追加された「付加情報」ボタン

②入力例

プログラム「home」のグループコントロールを選択し、「付加情報」ボタンを押します。
このプログラムはカスタムプロパティが設定してあるので、入力アシスト付きのフォームが表示されます

カスタムプロパティが設定されている場合は、「B=構文追加（前置）」以外に、「D=要素の表示条件」等の選択ができません

```
<div class="row" *ngIf="mg.getCustomProperty('Home','user')!="">
  <label class="lable_overflow col-md-3 col-form-label text-md-end me-2">
    USER
  </label>
  <label class="col-md-3 col-form-label">
    {{mg.getCustomProperty('Home','user')}}
  </label>
</div>
```

図7 付加情報の入力例（カスタムプロパティの入力アシスト付きフォーム）

③実行結果

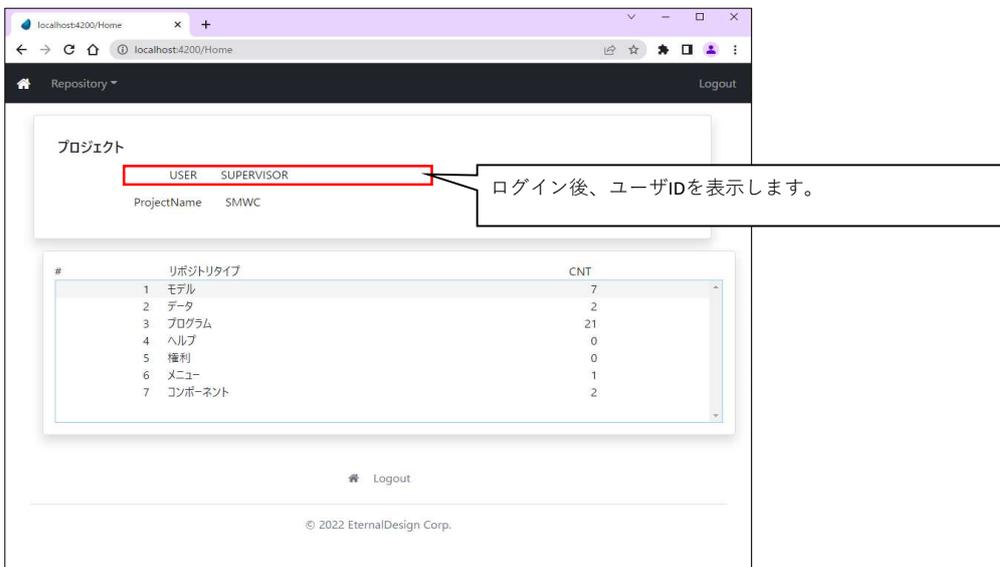


図8 付加情報を入力した時の実行結果

④ソースを確認

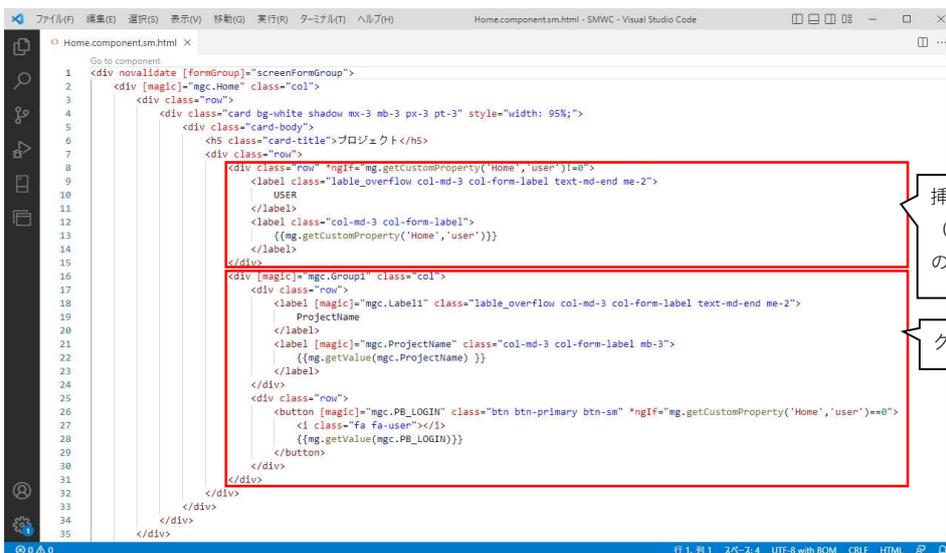


図9 グループコントロールに「前置き」で付加情報を入力したHTML

4. その他の修正事項

①フォームのイメージ作成時の描画を改善しました。

フォーム表示では、フォームエディタ上の画面をSVGを使って表示していますが、その表示具合を若干修正しました。

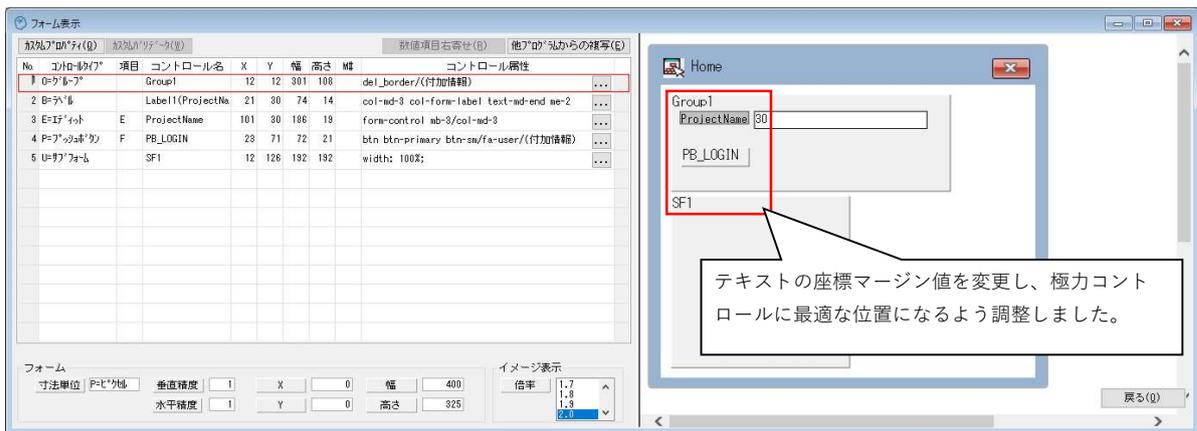


図10 SVGによるフォームイメージ表示

②ラベルのcolデザインで整列方法に中央寄せを追加しました。

ラベルの整列は「右寄せ」だけでしたが、これに「中央寄せ」を追加しました。

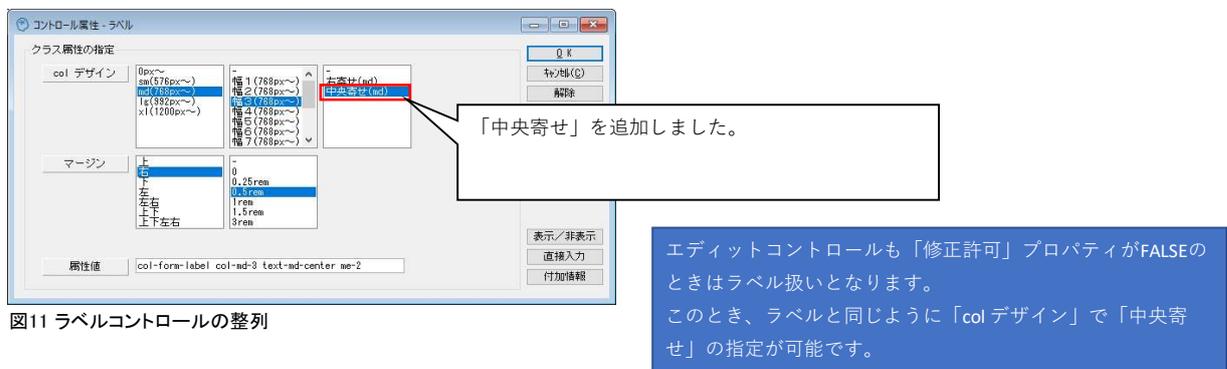


図11 ラベルコントロールの整列

③「テンプレートの変換」実行終了時のダイアログ

いままでは実行ボタンを押したとき、終了時に「処理終了！」というダイアログを出していましたが、これをやめて直ちに終了するようにしました。代わりにWindowsの通知欄に下記のようなメッセージを出力します。



図12 Windowsの通知による処理終了メッセージ